

平成 18 年 度

新規事業一覧表

久留米市

新規事業(部別)

単位:千円

	件数	事業費	うち一般財源
企画財政部	2	21,656	21,656
総務部	3	5,109	5,109
市民部	2	283,700	
健康福祉部	11	63,609	56,422
子育て支援部	3	2,838	2,838
環境部	7	45,935	44,385
農政部	7	10,622	8,269
商工労働部	2	155,900	155,400
都市建設部	8	122,928	39,957
下水道部	1	14,700	14,700
文化観光部	16	119,599	33,409
教育部	4	93,049	65,683
消防本部	2	318,660	6,500
選挙管理委員会	1	10,388	388
合計	69	1,268,693	454,716

<参 考>

H17年度	86	2,867,764
H16年度	68	1,810,048
H15年度	80	1,626,676

平成18年度 新規事業一覧表

(単位:千円)

予算科目 (款項目)	部局名	事業名	平成18年度 予算額	財源内訳				事業内容	備考
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
2.1.6	総務部	授乳室整備	2,623				2,623	子育てを総合的に支援する「久留米市次世代育成支援行動計画」に基づき、子育てに優しい施設環境を整備するため、市本庁舎2階に新たに授乳室を設置する。	
2.1.19	総務部	青色回転灯パトカー配備モデル事業	600				600	地域での防犯活動を推進するため、一定年数経過した公用車をパトカーのように塗装するとともに、青色回転灯を装備して校区の防犯協会等は無償譲渡し、地域でのパトロール活動などで有効に活用する。 ・平成18年度は3台予定	
2.1.19	総務部	国民保護計画推進事業	1,886				1,886	国民保護法（武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律）に基づき、武力攻撃事態等における避難住民の誘導及び救援、関係機関との連携などを定めた久留米市国民保護計画を策定する。	
2.1.19	市民部	地域づくり事業（田主丸・城島地区）	1,200			1,200		将来のまちづくりのための課題把握や、地域における自治・運営組織のあり方や事業の研究・検討のための助成。 ・コミュニティづくりモデル事業補助金（田主丸地区） ・地域づくり研究支援事業補助金（城島地区）	地域振興基金事業
2.1.19	文化観光部	久留米市・松江区友好交流15周年記念事業（三潨地区）	4,445			4,445		旧三潨町と上海市松江区の友好都市関係が平成18年に15年目を迎えることを記念し、上海市松江区において開催される記念行事に公式訪問団及び市民訪問団を派遣する。 ・10月中旬予定	地域振興基金事業
2.2.2	市民部	収納証明システム再構築事業	282,500	282,500				収納・証明システムの再構築を行い、税務を取り巻く情勢や市民のニーズに対応することにより市民サービスの向上を図る。 ・H19年4月稼働予定 ・現システム・・・S52稼働（28年経過）	国の合併補助金活用
2.4.1	選挙管理委員会	選挙人名簿管理システム開発事業	10,388	10,000			388	住民基本台帳情報と選挙人名簿管理システムを連動することにより、処理を自動化し、適切かつ正確な名簿管理を行う。	国の合併補助金活用
3.1.1	健康福祉部	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業	1,347	673			674	小児慢性特定疾患に罹患した子どもに、日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜を図る。 ・入浴用補助用具、車いす、特殊尿器他	国1/2・市1/2 所得に応じて自己負担あり

平成18年度 新規事業一覧表

(単位:千円)

予算科目 (款項目)	部局名	事業名	平成18年度 予算額	財源内訳				事業内容	備考
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
3.2.1	子育て支援部	食で育む子どもの未来事業	998				998	「食」を通して子どもの健やかな心とからだを育むことを目的として事業を実施する。 ・乳幼児の食育推進検討委員会（仮称）の設置 ・献立カードの配付 ・食育実践モデル園の指定（3園）	
3.2.1	子育て支援部	子育てフォーラムの開催 （くるめ21子どもプラン推進事業）	1,000				1,000	次世代育成支援啓発推進のためフォーラムを市民とともに開催し、家庭をはじめ地域、企業など社会全体で子育て支援に取り組んでいける基盤作りを目指す。 ・講演会、ワークショップ等の開催 ・10月頃開催予定	
3.2.1	子育て支援部	病棟保育活動支援補助金 （特別保育事業）	840				840	久留米大学病院において長期入院、又は短期入院を繰り返している子どもたちを対象に病棟・訪問保育活動を実施しているボランティア団体への活動費助成を行う。 ・病棟保育、訪問保育コーディネーター活動に対する助成	
3.2.4	教育部	学童保育所整備事業	56,239	8,666	18,700		28,873	入所児童増による施設の狭隘化への対応や併設している校舎の改築により、学童保育所の増改築を行い、児童の生活環境の改善ならびに安全確保を図る。 ◎南校区学童保育所（別棟増築） ◇現施設；平成2年建築、平成14年増床 ◇定員110名→170名 ◎水縄校区学童保育所（校舎改築に伴うもの） ◇現施設；昭和41年建築 学校校舎との合築 ◇定員40名→40名	
3.2.5	健康福祉部	乳幼児医療一部助成事業 （初診料・往診料）	5,691	2,845			2,846	県の制度改正に伴い、3歳未満の乳幼児に対し初診料・往診料の一部を公費助成する。 ・H19年1月実施予定	県1/2・市1/2
4.1.1	健康福祉部	保健所・（仮称）健康づくりセンター設置事業	1,091				1,091	平成20年4月の保健所設置に向けて、県（県保健所）からの事務移譲を円滑に行うための県協議、先進地調査等を行う。 あわせて、（仮称）健康づくりセンターのあり方について検討する協議会を設置する。	

平成18年度 新規事業一覧表

(単位:千円)

予算科目 (款項目)	部局名	事業名	平成18年度 予算額	財源内訳				事業内容	備考
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
4.1.1	健康福祉部	小児救急医療事業	16,768				16,768	地域の開業医や久留米大学病院の小児科医の協力により、夜間に子どもが病気になったときに受診できる医療体制を整備する。 実施主体：久留米広域圏市町村事務組合(構成自治体4市2町) 運営主体：久留米医師会 実施場所：聖マリア病院救急医療センター1階 時間帯：19時～23時	
4.1.1	健康福祉部	生活習慣病予防対策検討委員会	654				654	行政、医療機関、学識経験者等からなる委員会を設置し、生活習慣病の予防と患者が適切且つ効率的な治療を受けるための具体的な方策について検討する。	
4.1.1	健康福祉部	歯科健診時フッ素塗布 (1歳6ヶ月児、3歳児)	3,495				3,495	1歳6ヵ月、3歳児歯科健診時にフッ素を塗布することにより、乳幼児の、う蝕率低下を図る。 ・旧4町地区から久留米地区へ拡大	
4.1.1	健康福祉部	特定不妊治療助成(少子化対策)事業	5,000				5,000	少子化対策として、不妊治療を行う夫婦に、特定不妊治療に要する費用の一部を助成する。 ・助成内容：年度当たり5万円を限度 ・県の補助事業に併せて助成(上限10万円・国1/2補助あり)	
4.1.1	健康福祉部	初めての妊婦サポート事業	877				877	初めての妊娠・出産・育児に伴う妊婦の不安を軽減するため、適切な助言・指導を行う訪問指導員を派遣する。	
4.1.2	健康福祉部	心とからだのパワーアップ教室	1,200				1,200	40歳以上65歳未満の市民を対象に、健康づくりへの支援として、筋力や体力低下予防、体調の調整管理や心身のリフレッシュを組み合わせた健康運動法を指導する。 ・8回×10クール(1クール定員：25名)	
4.1.3	環境部	隈山墓地整備事業	39,344	1,250			38,094	隈山墓地(国分町)を将来の市有墓地の適正管理に向けたモデルと位置付け、整備に着手する。 ・調査墳墓数：約600基・うち有縁：170基	

平成18年度 新規事業一覧表

(単位:千円)

予算科目 (款項目)	部局名	事業名	平成18年度 予算額	財源内訳				事業内容	備考
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
4.2.1	環境部	特定外来生物影響調査	600	300			300	河川、湖沼の生態系に影響を与える外来生物（オオクチバス等）について、希少種（「ヒナモロコ」：市天然記念物）生息地（田主丸）における実態や影響について調査を行う。	
4.2.2	環境部	循環型ごみ処理委員会（仮称）	231				231	ごみ処理行政の進捗状況を報告し、ごみ処理全般について各団体の意見を聴取するもの。 ・学識、関連団体20名程度で構成 ・ごみ減量、リサイクル推進、施設管理等	
4.2.2	環境部	生ごみたい肥化促進モニター事業	500				500	300名をモニターとしてダンボールコンポストの実証実験を実施する。 ・モニター公募、講習会、アンケート調査等	
4.2.2	環境部	杉谷埋立地へのISO範囲拡大	798				798	現在、ISO14001認証取得している上津クリーンセンターのシステムに杉谷埋立地を組み込む。	
4.2.2	環境部	一ノ瀬親水公園維持費 （開園記念・交流事業）	1,052				1,052	18年度に供用開始される一ノ瀬親水公園の開園記念イベント及び四季の交流事業イベントを実施する。 ◇施設概要 ・面積2.64ha ・事業費7億円程度（県事業3.6億円） 4月：共用開始、6月：開園イベント（予定）	
4.3.2	環境部	合併処理浄化槽維持管理費補助金	3,410				3,410	合併に伴い、維持管理制度を新設。17年度新規分より毎年1万円を5年間助成。 旧久留米市・北野町・田主丸町分（H17設置分）341基 ただし、旧三潨町については当分の間（5年間）現行どおりの毎年1.5万円を助成（7,815千円）	
4.4.1	企画 財政部	水道料金均衡化事業（北野地区）	17,356				17,356	合併により久留米市水道事業者から給水を受けることになった、城島地域、三潨地域の水道使用者の軽減措置（基本水量の2m増、メーター使用料の無料化）との均衡を図るため、北野地域における水道使用者に対し、同等の金額を交付する。	
6.1.3	農政部	農業改革緊急啓発事業（三潨地区）	630			630		品目横断的経営安定対策に対応し、地域の担い手としての集落営農を育成するため、研修会や先進地視察を実施し、集落での合意形成を支援する。	地域振興基金事業

平成18年度 新規事業一覧表

(単位:千円)

予算科目 (款項目)	部局名	事業名	平成18年度 予算額	財源内訳				事業内容	備考
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
6.1.3	農政部	久留米農産物ブランド化事業	300				300	地場農産物の域内流通と消費拡大を推進するため、久留米農産物のブランド化を図り、消費者へ久留米農産物による安全・安心とおいしさ・健康を提供する。	
6.1.3	農政部	巨峰開植50周年記念事業 (田主丸地区)	323			323		昭和32年に田主丸で巨峰が開植され、平成19年に50周年を迎えるのに合わせ、田主丸を代表する特産物となった巨峰に関するイベントを実施し、地域のイメージアップと地域産業の振興を図る。平成18年度はその準備を行う。 H18 記念誌発行準備・調査 H19 記念イベント開催・記念誌発行	地域振興基金事業
6.1.3	農政部	食育推進事業	1,609				1,609	市長を会長とした関係機関代表者による総括的な協議の場として「食育推進会議」を設置し、食育基本計画を策定するとともに本市における食育に関する取り組みを総合的に推進する。また、食育基本計画の周知のため、リーフレット等を作成する。 ・推進会議委員 20名程度を予定(市職員を含む)	
6.1.3	農政部	水田農業担い手育成事業補助金	6,000	400			5,600	将来の水田農業を担う経営体の育成を図るため、集落営農組織の法人化に向けた活動に対する経費の一部を助成する。 ・助成対象…50組織を予定	
6.1.3	農政部	農村女性チャレンジ支援事業補助金	1,100	1,000			100	起業活動にチャレンジする女性農業者を対象に、生産・加工施設、機器整備等に対して助成を行う。(県補助事業) ◇事業主体: 田主丸ふれあい市場 ◇事業費: 2,000千円 ◇補助率: 県 1/2 市1/20	
6.1.5	農政部	農地・水・農村環境保全向上活動支援実験事業	660				660	農地・水・環境の良好な保全と資質向上を図るため、地域ぐるみでの農地や水を守る効果の高い共同活動への支援を行う。(国庫補助事業) ◇事業費 2,640千円(うち国50%、県25%、市25%) ◇対象地区: 2地区(大橋地区、床島地区を予定)	
7.1.2	商工労働部	久留米広域商談会開催事業	1,000			500	500	地場中小企業の受注機会の確保や製造業の企業誘致など、地域産業の振興を図るため商談会を開催する。 (主催: 久留米市・北部九州ビジネスマッチング協議会、7月開催予定)	

平成18年度 新規事業一覧表

(単位:千円)

予算科目 (款項目)	部局名	事業名	平成18年度 予算額	財源内訳				事業内容	備考
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
7.1.2	商工 労働部	バイオベンチャー等育成施設整備事業	154,900				154,900	バイオベンチャーの研究段階から製造段階での育成を図るため、その第2ステージとして、福岡バイオファクトリー(仮称)を建設し、バイオベンチャーの事業化支援を推進する。 ◇建設場所：県生物食品研究所隣接地 ◇施設概要：鉄筋コンクリート4階建、延床面積約2,100㎡ ◇事業主体：(株)久留米リサーチ・パーク ◇財源措置：福岡県、久留米市等	
7.1.4	文化 観光部	みのう河童の里づくり(田主丸地区)	2,000			2,000		旧町時代より地域イメージアップ戦略としてのイメージキャラクター「かっぱ」を使った事業を継続し、「カッパ像」の設置エリア・設置基数を拡大していくことにより地域イメージを高める。	地域振興基金事業
7.1.4	文化 観光部	宣伝力強化事業(田主丸地区)	2,900			2,900		田主丸地域の魅力であるフルーツ観光や四季折々のイベントを組み合わせた効果的な宣伝を行う。 ◇ポスター・チラシ等の作成 ◇雑誌等への掲載	地域振興基金事業
7.1.4	文化 観光部	特産情報発信事業(田主丸地区)	2,300			2,300		田主丸地域は、全国的にも有名でフルーツ観光も行われる「ぶどう」「柿」や「植木・苗木」の産地である。これら特産品等に関する情報を掲載したHPを作成し、情報発信を行う。	地域振興基金事業
7.1.4	文化 観光部	新幹線開業効果観光活用事業	9,000				9,000	◇新幹線開業を見据え、駅の利活用促進による交流人口の増加を図るため、駅舎・駅前空間を活用したPR、ツアー商品での久留米駅の活用策などの戦略プランを関係機関・専門家・市民とともに策定する。 ◇有馬記念館改築のための予備調査を行う。	
7.1.4	文化 観光部	北野地域祭り・イベント活性化事業(北野地区)	15,000			15,000		地域に存在する伝統的な祭りや地域で積極的に開催されていたイベントについて、支援を行い、地域の活性化を図る。 ・地域の歌のCD化 ・PR活動用観光案内マップ等の作成 ・コスモス街道育成用の備品購入 ・コスモス街道付近の栽培促進(補助金)	地域振興基金事業
7.1.4	文化 観光部	歩きたくなる道サイン等整備事業	6,000	2,000			4,000	既存のウォーキングルート・散策ルートを活用し、地域特有の資源と連携した魅力あるルートとするため、歩きたくなる道、サイン等の整備を行う。 ・歩きたくなる道景観シンポジウム開催 1,000千円 ・歩きたくなる道整備プラン策定 3,000千円 ・サイン等設置 2,000千円	

平成18年度 新規事業一覧表

(単位:千円)

予算科目 (款項目)	部局名	事業名	平成18年度 予算額	財源内訳				事業内容	備考
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
8.2.3 8.2.4	都市 建設部	地域幹線道路整備事業等 (新規着手路線) ＜主要事業＞	71,400		55,400		16,000	合併時の新市建設計画に基づく主要事業として、旧4町区域の幹線道路等を整備する。 ◇荒木・新栄町線(三潴地区) 21,600千円 旧久留米荒木地区と三潴町東部西牟田を連結する地域幹線道路の用地測量及び実施設計を行う。 ◇早津崎・大犬塚線(三潴地区) 32,800千円 旧久留米大善寺地区と三潴町中心部を連結する地域間交流道路として設計及び改良工事を行う。 ◇油田・鎌作線(城島地区) 10,000千円 油田・鎌作線を含む8路線の整備基本計画を策定するもの。 ◇工業団地新設道路(田主丸地区) 2,000千円 工業団地計画の南側隣接農地との区分を図るとともに、当該農地への進入路を確保するもので、境界測量委託を行う。 ◇青木島交差点(城島地区) 5,000千円 久留米城島大川線との交差点付近の道路が狭く拡幅するもので、調査測量設計を行う。	
8.4.1	都市 建設部	都市計画基本方針策定事業	12,000				12,000	新市全域を対象とした、土地利用の計画、道路や公園等の都市施設の計画、市街地開発事業の計画を柱とする、都市の整備、開発及び保全のための総合的な都市計画を策定する。 ・都市計画法に基づく都市計画基礎調査(北野・三潴地区) 7,000千円 ・福岡県都市計画道路検証方針に基づく、都市計画道路の検証作業業務委託 5,000千円	
8.4.1	都市 建設部	(仮称)久留米高校南駅基本計画策定	1,000				1,000	JR・請願予定者・地元との調整を踏まえて、JR久大本線(仮称)久留米高校南駅駅前広場等の計画内容の整理と概略の設計を行う。	
8.4.1	都市 建設部	外環状道路北部延伸関連事業	5,000				5,000	外環状道路(都市計画道路東合川野伏間線)を北へ延伸し国道3号に接続させる幹線道路計画及び、その幹線道路をオフィスアルカディア地区をはじめとした宮ノ陣や周辺地区から利用するためのアクセス道路の計画を策定する。 ・アクセス道路の都市計画決定に必要な資料作成5,000千円	

平成18年度 新規事業一覧表

(単位:千円)

予算科目 (款項目)	部局名	事業名	平成18年度 予算額	財源内訳				事業内容	備考
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
8.4.1	都市 建設部	筑後川下流域未来空間整備事業	5,000				5,000	沿川市町並びに関係機関である国土交通省、福岡、佐賀両県とともに、筑後川を基軸とした河川空間の保全と利活用計画の基本構想及び実現化に向けた推進計画を策定し、地域活性化や観光振興を目的とした舟運等魅力ある河川空間の活用と再生を目指すもの。 ・基本構想推進計画の策定	
8.4.4	都市 建設部	筑後川親水広場整備事業 (下田大橋下田河川敷) ＜主要事業＞	10,000		9,500		500	城島地区の筑後川河川敷を活用し、レクリエーション及び憩いの場となる緑地空間として、自然と調和した親水広場を整備する。 ＜スケジュール＞ H18 実施設計 H19 公園整備工事	
8.5.2	都市 建設部	浦畑住宅建替事業 ＜主要事業＞	11,028	4,321	6,300		407	北野地区にある浦畑住宅は老朽化が進行しており、早急な建替えが必要となっている。よって合計20戸の現地建替えを計画・設計するもの。 ＜スケジュール＞ H18 実施設計、用地取得 H19, 20 改築工事	
8.5.2	都市 建設部	公営住宅ストック総合活用計画策定	7,500	3,750	3,700		50	合併以前に旧1市4町で各々策定していた計画を見直し、新久留米市としての『久留米市営住宅ストック総合活用計画』を策定する。	
9.1.3	消防 本部	消防緊急通信指令業務の広域化	312,160			312,160		福岡県南広域消防組合が管轄する区域における消防緊急通信指令業務に関する事務を、久留米市が受託するため、施設の改修を行うもの。 ・平成19年4月から、共同運用を開始する予定。 ・財源は、福岡県南広域消防組合からの負担金	
9.1.3	消防 本部	119メール受信・災害情報メール配信	6,500				6,500	電子メールによる緊急通報受信及び災害情報メール配信システムを導入し、正確かつ速やかな情報等の伝達を図る。 ・聴覚、言語障害者等の登録者からのメールによる緊急通報を受信する。 ・一般登録者及び消防団員・消防職員へ、火災情報をメールで配信する。 ・平成19年4月から、運用開始予定。	

平成18年度 新規事業一覧表

(単位:千円)

予算科目 (款項目)	部局名	事 業 名	平成18年度 予算額	財源内訳				事 業 内 容	備 考
				国・県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源		
			34, 685				34, 685	教育改革プランに掲げた具体的な検討施策を計画的に事業実施するもの	
10. 1. 2	教育部	教育改革プラン推進事業	(560)				(560)	◎くるめ学副読本整備事業 児童生徒向けにふるさと「くるめ」の良さを学ぶ「くるめ学」副読本を編集・発刊し、久留米の自然・文化・先人の業績や生き方などを学ばせ、くるめに愛着と誇りを持つ児童生徒の育成を目指す。	・小学校用、中学校用の2種類 ・小3～中3まで各学年40冊配布
			(50)				(50)	◎「授業の達人」認定制度事業 高い授業力のある教員を「授業の達人」として認定し、よい授業のモデルとして奨励する制度の調査研究を行う。	
10. 2. 1			(6, 307)				(6, 307)	◎生徒指導助手活用事業 小学校における不登校及び不登校傾向の子どもの生徒指導上の諸問題の解決のために、各校区の主任児童委員などと連携し、地域協力体制を構築する。（5校分）	
10. 3. 2			(25, 812)				(25, 812)	◎中学校少人数授業 中学校1年生において、習熟度の差が出やすい英語、数学などの重点教科を対象に少人数授業を実施する。	
			(1, 956)				(1, 956)	◎中学校起業家教育促進事業 働くことの意義や楽しさなどに気づき学ぶことができる参加体験型トレーディングゲームを通じて、勤労観や職業観など社会人としての基本的な資質を育成し、生徒の生きる力を育む。（3クラスで実施）	
10. 4. 1	教育部	養護学校再構築検討会議設置	625				625	（仮称）養護学校再構築検討会議を設立し、魅力ある養護学校の再構築や全市的な特別支援教育のあり方について検討を行う。	
10. 5. 1	教育部	久留米商業高等学校創立110周年記念事業	1, 500				1, 500	久留米商業高等学校が設立110周年を迎えるにあたり、実行委員会が行う記念事業に対し助成を行う。 ・記念式典 H18年5月7日予定 ・記念講演、記念招待試合、学校祭、記念誌発行等	明治29年5月7日 市立久留米簡易商業学校として創立

平成18年度 新規事業一覧表

(単位:千円)

予算科目 (款項目)	部局名	事業名	平成18年度 予算額	財源内訳				事業内容	備考
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
10.6.1	文化 観光部	みのう芸術の里づくり (田主丸地区)	1,500			1,500		周辺市町村に呼びかけて、合唱や吹奏楽などの音楽フェスティバルの開催を中心に、みのう芸術の里づくりの基礎を確立させ、田主丸からの県内外へ文化・芸術をはじめとする様々な情報を発信する。 ・公募音楽祭 100千円 ・田主丸文化祭 400千円 ・音楽フェスティバル開催 1,000千円	地域振興基金事業
10.6.1	文化 観光部	坂本繁二郎生家保存事業	2,828	1,130	1,200		498	久留米城下町に唯一残る幕末期の武家屋敷であり、また久留米が生んだ偉大な画家、坂本繁二郎が青年時代を過ごした生家を整備復元することによって、JR久留米駅西口周辺の観光拠点として、また生涯学習、学校の歴史教育の場として活用する。 ・測量委託料 776千円 ・家屋等調査業務委託料 2,052千円 ・事業期間 H18~21年 ・総事業費 約3.5億円	
10.6.1	文化 観光部	石橋文化センター開園50周年記念事業	15,000				15,000	昭和31年4月に開園した石橋文化センターが、開園50周年を迎えるにあたり、さまざまなイベントを開催する。 ・記念式典(4月26日)、メモリアルコンサート、シティパレード、記念誌発行、市民音楽劇など	
10.7.1	文化 観光部	スポーツ振興基本計画策定	3,611				3,611	新市におけるスポーツ振興の指針となる『スポーツ振興基本計画』を策定する。 ・基本計画策定委託料 3,000千円	
10.7.1	文化 観光部	第30回納戸記念久留米陸上競技大会事業補助金	1,000				1,000	日本陸上競技界に輝かしい栄光を残された、故納戸徳重の功績を記念し、全国レベルを目指す選手の登竜門となる大会への補助を行う。 ・開催日:4月29日 ・開催場所:久留米総合スポーツセンター陸上競技場	
10.7.1	文化 観光部	九州シニアソフトボール大会事業補助金	300				300	各県予選を勝ち抜いた代表16チームによるシニアソフトボールの九州一を決定する大会への補助を行う。 ・開催日:10月21日(土)、22日(日) ・開催場所:筑後川ソフトボール場	
10.7.1	文化 観光部	みのうスポーツの里づくり事業 (田主丸地区)	510			510		各種スポーツ大会参加時に地域の一体感を図るとともに、各種スポーツ等を普及するための核となる指導者を養成し、地域全体が協働してスポーツの里づくりを推進する。 ・各種指導者講習会助成	地域振興基金事業

平成18年度 新規事業一覧表

(単位:千円)

予算科目 (款項目)	部局名	事業名	平成18年度 予算額	財源内訳				事業内容	備考
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
10.7.2	文化 観光部	北野体育センター夜間照明改修事業 (北野地区)	35,205			35,205		老朽化の激しい体育センター夜間照明設備を全面的に改修することにより、地域におけるスポーツ振興の充実を図る。 ・設計委託料 1,168千円 ・監理委託料 668千円 ・工事請負費 33,369千円	地域振興基金事業
10.7.2	文化 観光部	トレーニング施設リニューアル事業 (城島地区)	18,000			18,000		生涯スポーツの普及振興を図るため施設の整備、改修を図る。 (トレーニング機器、シャワールーム、ロッカールーム改修) ・設計委託料等 6,000千円 ・トレーニング機器購入 12,000千円	地域振興基金事業
12.1.3	企画 財政部	ミニ市場公募債発行事業	4,300				4,300	資金調達手段の多様化や市民の行政参加の高揚を図るため住民参加型のミニ市場公募債を9月頃発行する。 ・発行額 5億円程度(5年満期一括償還) ・利回り 5年もの国債の利回りを参考に募集開始前に決定	
13.1.1	健康 福祉部	九州ブロック赤十字血液センター誘致事業	22,129				22,129	日赤血液センター等の誘致を行うため、オフィス・アルカディア用地(13,470㎡)を購入する。 ・用地取得総額:626,559千円(用地価格:562,000千円) ・償還期間:15年	
下水道 特会	下水道 部	下水道全体計画の策定	14,700				14,700	H17～H18にて策定する生活排水処理基本構想を受け、次期認可に向けた公共下水道事業全体計画の策定を行う。 ・事業費:49,000千円 ・事業期間:H18～H19 ・H19年度債務負担 34,300千円 ・現在の事業認可 H21年まで	

平成18年度 新規事業一覧表

(単位:千円)

予算科目 (款項目)	部局名	事業名	平成18年度 予算額	財源内訳				事業内容	備考
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
介護 保険 特会	健康 福祉部	新たな介護予防プログラム	5,357	2,009		1,660	1,688	①介護予防訪問相談事業 特定高齢者を保健師等が訪問し、「運動器の機能向上」「栄養改善」等の相談・指導を行なう。 ②介護予防高齢者施策評価事業 介護予防事業に対して第三者評価を含む事業評価を実施し、高齢者施策等に活用する。 ③介護予防普及啓発事業 高齢者を対象にした介護予防の講座や市民を対象に介護予防の講演会等を実施する。 ④介護予防地域活動支援事業 高齢者福祉等に関する活動を行なっているボランティアグループ等に介護予防に関する研修を行い、地域での介護予防活動の支援者を育成する。 ⑤介護予防認知症ケアスタッフ活動支援事業 高齢者福祉施設等のスタッフに対し、認知症の適切なケアのあり方等について研修を行い、認知症高齢者が尊厳を持ってケアを受けられる体制や環境を整える。	